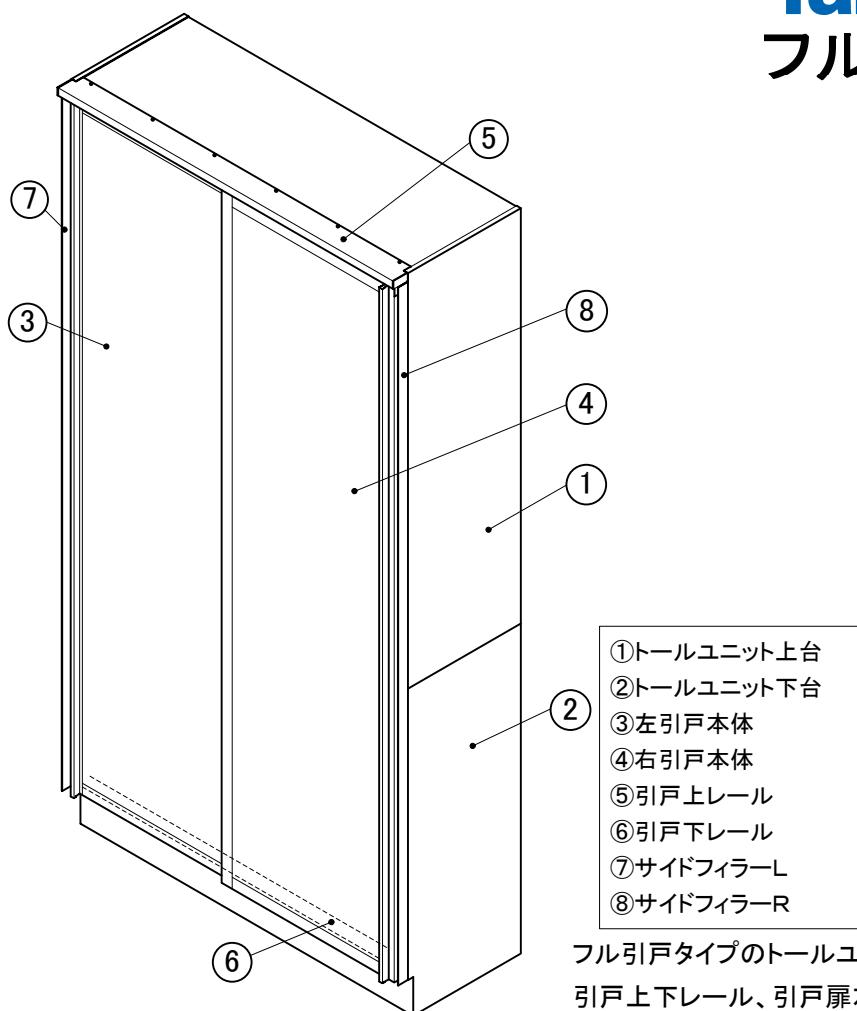


各部の名称



Takara standard

フル引戸トールユニット

設置説明書

もくじ

設置される方へ

1. 設置される方へのお願い 1
2. 安全上のご注意 1
3. 設置前のご確認 2
4. 設置方法 3
5. 仕上げ 6
6. 安全点検 6
7. お願い事項 6

フル引戸タイプのトールユニットは、下台、上台の計2つのキャビネットと引戸上下レール、引戸扉左右2枚、左右サイドフィラーで構成します。

1. 設置される方へのお願い

- キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、この設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 本説明書は、フル引戸トールユニットに関する設置説明書です。その他のキャビネットは、それに添付する設置説明書をご覧いただき、正しい設置を行ってください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- 取扱説明書は流し台に同梱されていますシステムキッチン取扱説明書をご覧ください。なお、フル引戸トールユニットのみご購入された場合は、弊社営業所から取扱説明書を取り寄せ、お客様にお渡しください。
- 本設置説明書は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後お客様にお渡しください。

2. 安全上のご注意 必ずお守りください

設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。

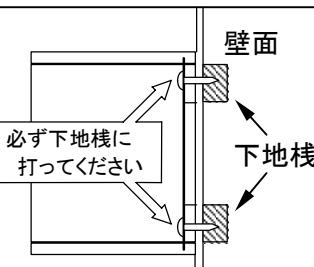
- 表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

! 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
! 注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 警告



キャビネット固定ネジを打つ部分には、十分な強度をもつ木質の下地桿があることを確認し、所定の付属ネジを使用して、手順通り確実に行ってください



ネジ打ち部分に下地桿が無かったり下地桿の強度が不足している場合や、短いネジ、細いネジを使用するとキャビネットが転倒・脱落して大けがをするおそれがあります。



説明書に記載されている内容以外で、製品の分解、現場加工や改造はしないでください

キャビネットや扉、引出しが落下し、けがをするおそれがあります。



下地材の材料仕様は住宅との兼ね合いがあるので、現場監督・建築士等と相談の上仕様決定してください

不適切な材料を使用すると十分な強度を得られず、落下し、事故の原因になります。

⚠ 注意



設置完了後は、扉の傾き・ガタツキ・丁番や引戸レールのゆるみのないことを必ず確認してください

引戸およびレールの取付に異常があると、使用中に引戸がはずれてけがをするおそれがあります。



設置に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品については、それぞれの注意表示にしたがって、正しくお使いください

誤った使い方をすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因になるおそれがあります。



棚板を設置する時は、棚受けをすきまのないよう根元まで確実に差し込んでください
棚受けがはずれ、食器などが落下してけがをするおそれがあります。



事前工事の取付桿は関連する法令に従って、有資格者が行ってください

キャビネットが落下してけがをするおそれがあります。



ねじで固定する場合は、かならずドライバーで行い、締めすぎによる空転や、頭つぶれがないようにしてください

キャビネットが落下してけがをするおそれがあります。

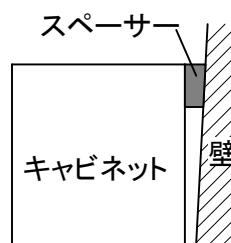
快適にご使用いただくために必ずお守りください。

設置途中で製品を仮置きする場合はダンボール等で養生を施し、キズがつかないよう十分注意してください

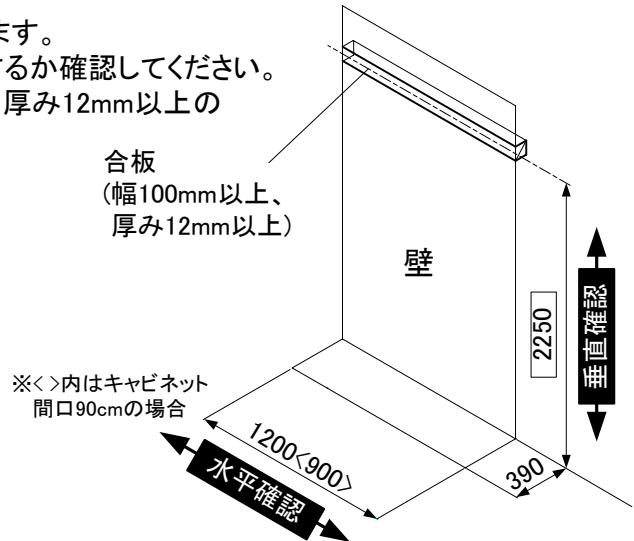
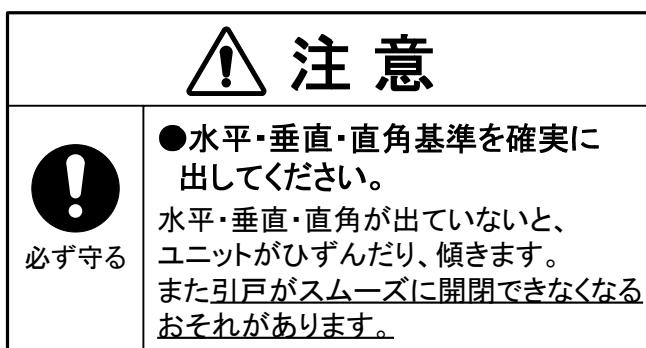
設置中、キャビネットや扉にドライバー、金づち等の固いものを当てたり落としたりしないよう十分注意してください。

3. 設置前のご確認

- 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 設置する場所の直角・水平レベルを確認してください。レベルが出ていない場合は、壁とキャビネットとの間に適当なスペーサーを入れて調整してください。



- トルルニットはキャビネット背面より壁面にネジで固定します。
したがって、ネジ打ち位置の壁面下地が十分な強度を有するか確認してください。
固定下地部分は、ネジ固定位置を中心に、幅100mm以上・厚み12mm以上の
十分な強度を持つ合板を壁面下地に取付けてください。



※口内寸法は、カウンター高さ850mmの場合です。
カウンター高さ820mmの場合、□-30mmになります。
カウンター高さ900mmの場合、□+50mmになります。

付属部品のご確認

◎ネジキャップ無の場合

部品名	寸法	数量
 TSトラスタッピンネジ	4.5x60	3
	3.5x27	5 (8)
 トラスタッピンネジ	3.5x14	3 (0)
 レール脇カバー	—	— (4)
 設置説明書	—	1

※()は間口120cm・内引出有仕様の場合の同梱部品である。

◎ネジキャップ有の場合

部品名	寸法	数量
 TSサラタッピンネジ	4.5x60	3
	3.5x27	6 (11)
 トラスタッピンネジ	3.5x14	2 (0)
 ネジキャップ	—	9 (14)
 レール脇カバー	—	— (4)
 設置説明書	—	1

※()は間口120cm・内引出有仕様の場合の
同梱部品である。

4. 設置方法

【1. 棚板・引出の取りはずし】

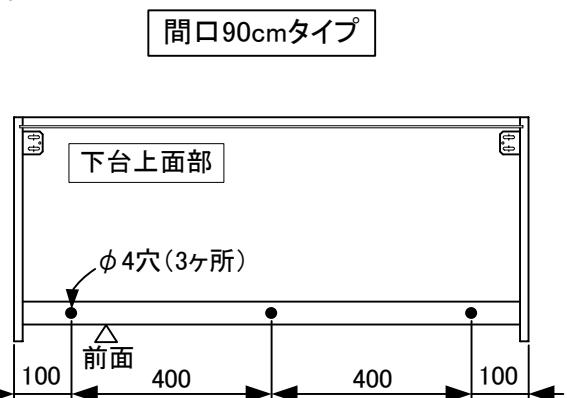
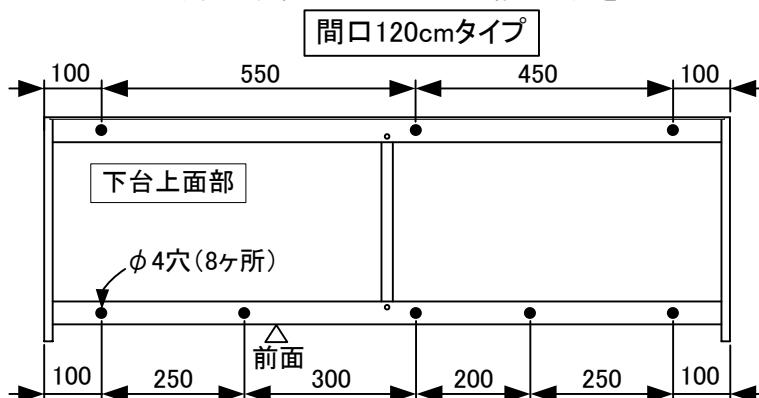
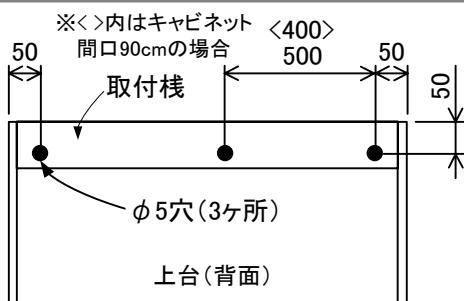
シンクキャビネットに付属の設置説明書を参照して、棚板と引出を取りはずしてください。

【2. 壁面取付用下穴の加工】

上台キャビネット背板の所定の位置に、壁面固定用の穴を加工してください。

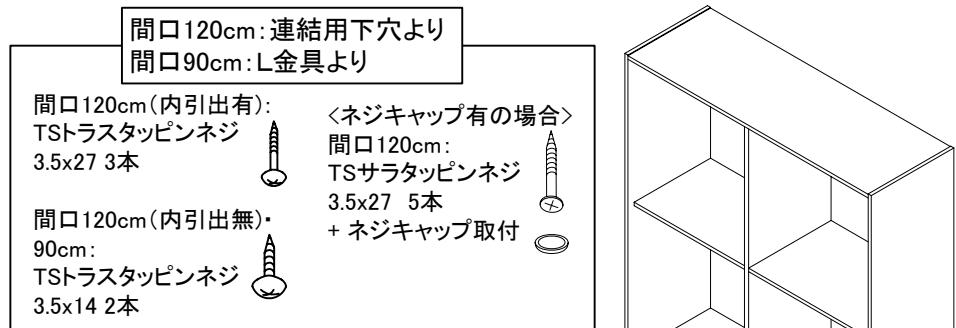
【3. 連結用下穴の加工】

下台上面の所定の位置にキャビネット連結用の穴を加工してください。



【4. キャビネットの連結】

下台を所定の位置に設置し、右図要領で連結してください。



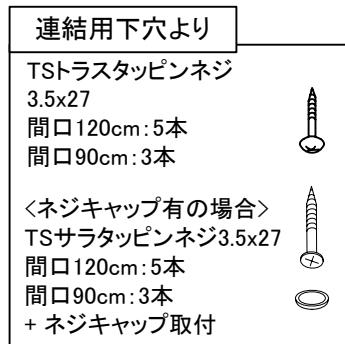
【5. 壁面への固定】

上台に加工した壁面取付用の下穴から、
ネジキャップ無の場合

TSトラスタッピンネジ4.5x60で壁面に
固定してください。

ネジキャップ有の場合

サラスタッピンネジ4.5x60で壁面に固定した後、
ネジ頭にネジキャップを取り付けてください。

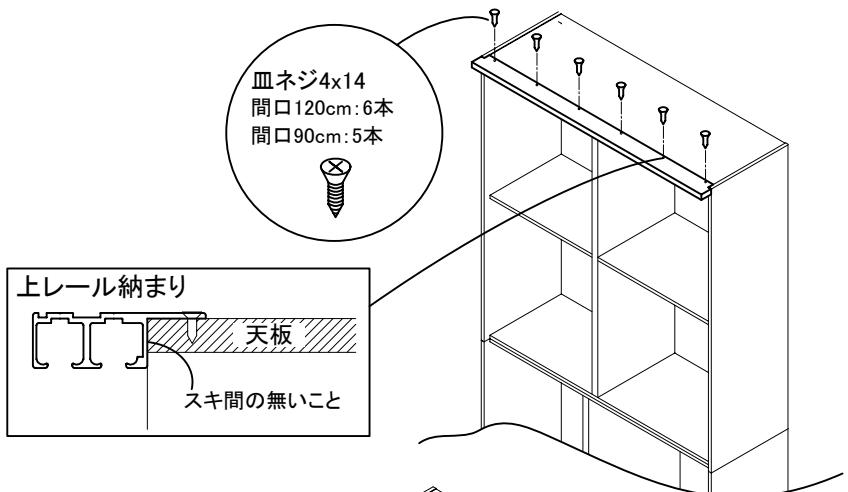


(注)壁面取付棧にネジ固定する際には、ネジが空転する事がないように注意してください。

【6. アルミフレーム引戸の取付】

6-1. 上レールの取付

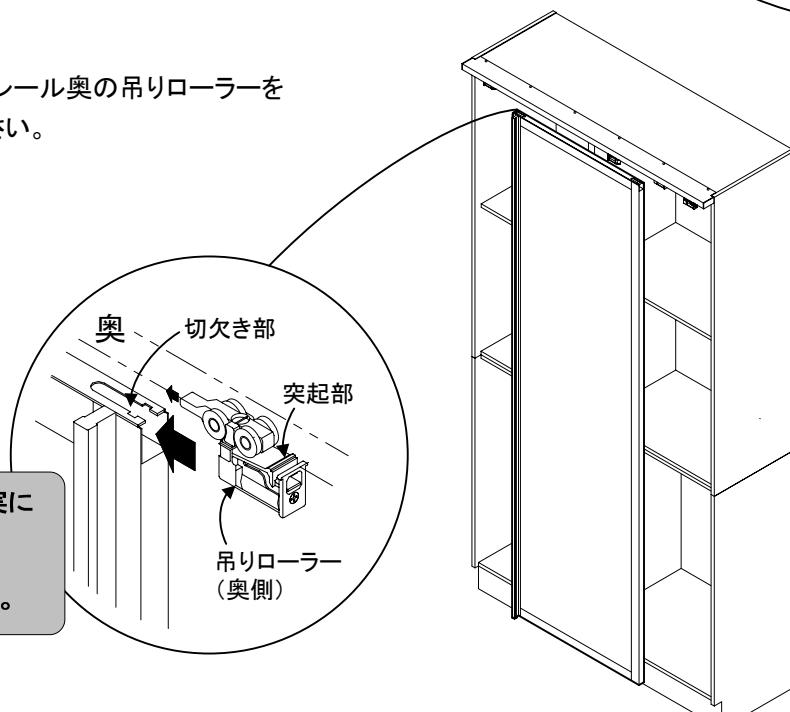
(注意)下レールとサイドフィラーの取付は
引戸吊り込み後に行います。



6-2. 引戸の吊り込み

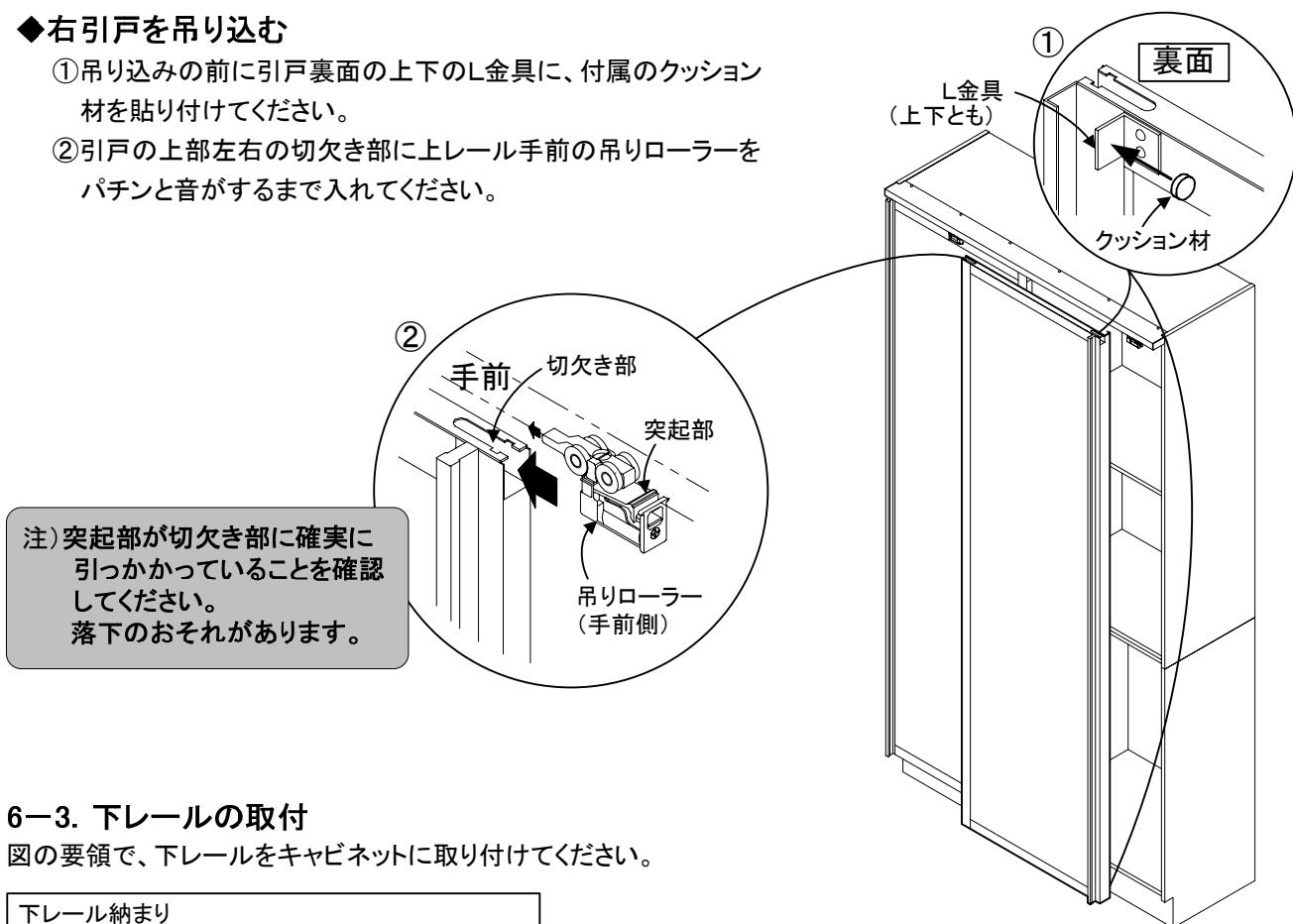
◆左引戸を吊り込む

引戸の上部左右の切欠き部に上レール奥の吊りローラーを
パチンと音がするまで入れてください。



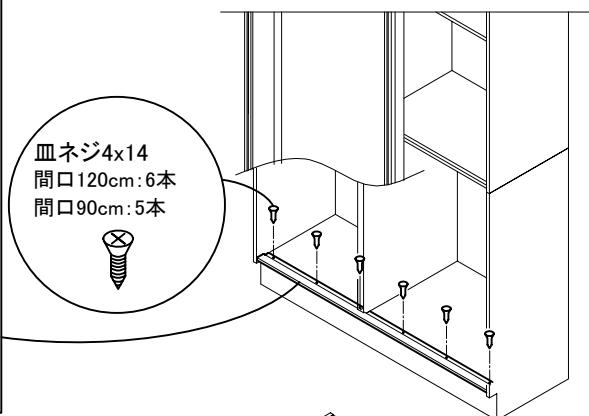
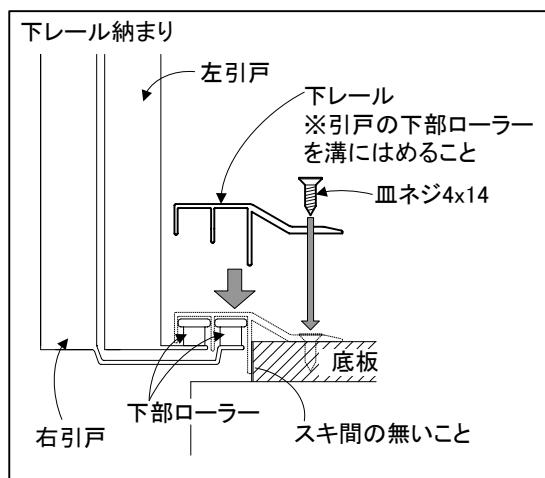
◆右引戸を吊り込む

- ①吊り込みの前に引戸裏面の上下のL金具に、付属のクッション材を貼り付けてください。
- ②引戸の上部左右の切欠き部に上レール手前の吊りローラーをパチンと音がするまで入れてください。



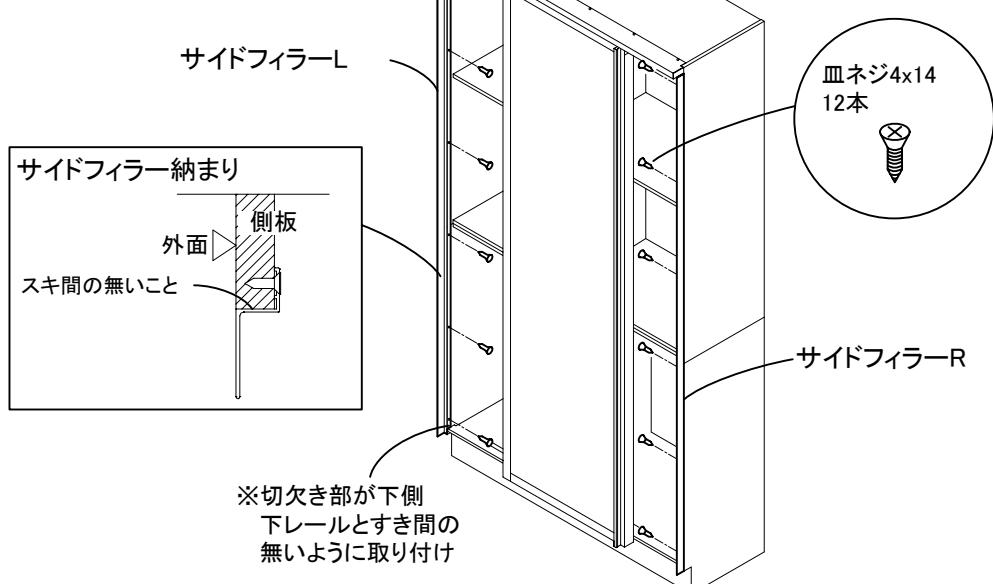
6-3. 下レールの取付

図の要領で、下レールをキャビネットに取り付けてください。



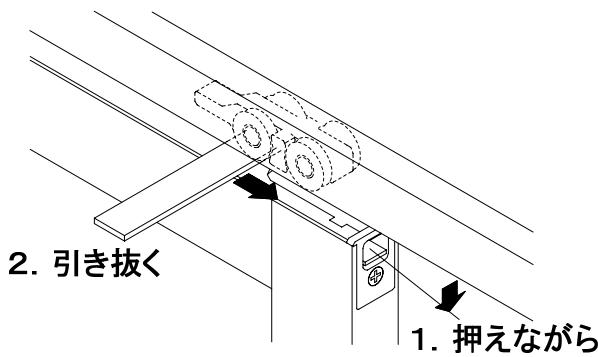
6-4. サイドフィラーの取付

図の要領で、サイドフィラーをキャビネットに取り付けてください。



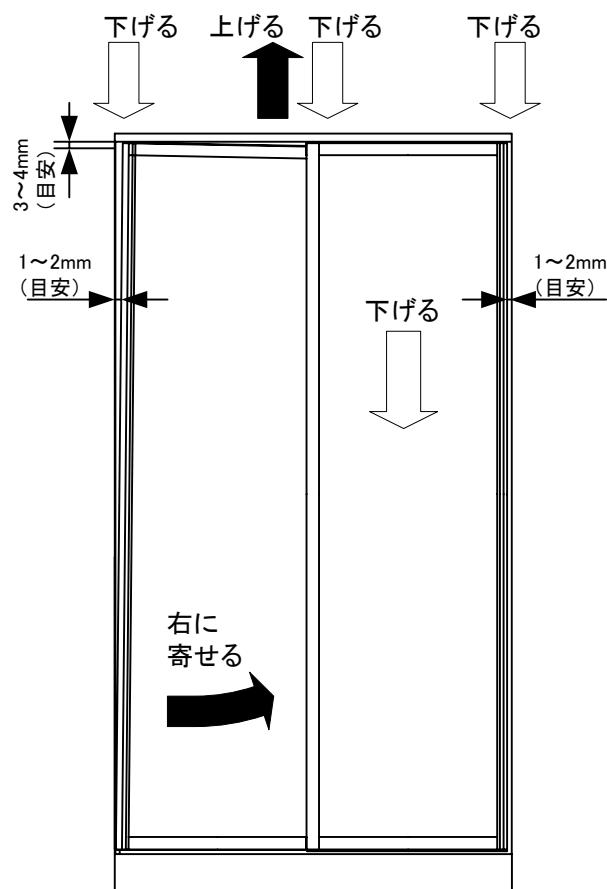
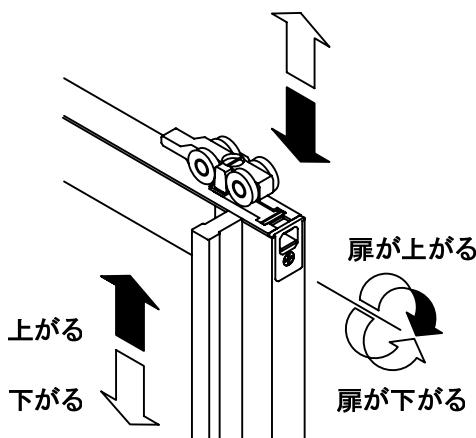
■一度吊り込んだ引戸を取りはずす場合

2mm以下の薄いさし金などで引戸上部左右の吊りローラーをスライドさせて引き抜き、引戸をはずしてください。



6-5. 引戸の調整

扉上部のねじを回し、扉高さを調整します。



注) 扉の調整は必ず手回しドライバーで調整してください。

【7. 棚板・引出しの取付】

シンクキャビネットに付属の設置説明書を参照して棚板と引出を取り付けてください。

5. 仕上げ

キャビネットの汚れ、ゴミ等は、中性洗剤をつけた布でふきとってください。
洗剤を使用した場合は、必ず水拭き、空拭きを行い洗剤が残らないように注意してください。

6. 安全点検

- ①引戸を閉める時、閉まりきる直前にブレーキが掛かりゆっくり閉じるか確認してください。
- ②引戸の閉止時に、引戸の傾きなど異常が無いことを確認してください。

7. お願い事項

【1. 商品の養生】

すべての設置が完了しましたら、引戸およびキャビネットを保護養生してください。

【2. 梱包材その他部材の処理】

梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

カラースタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鷺野東1丁目2番1号

12438777
7J-1

フルヒキドールユニットセッチャセツ